広報
しべつ
2
1999
萌える海と大地　さわやか交流郷
No.384

今日から大人の仲間入り

1月7日、「あすばる」で成人式が行われ、華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ70人が出席し、成人を祝いました。

式典では、成人を代表して、大野正喜さんと皆川美雪さんが「私たちのふるさと『標津』が、一層住み良いまちに発展することを願い、社会人として努力することを決意する」と力強く誓いの言葉を述べました。

☆町　民　憲　章☆

◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
◇心を豊にし文化を高めましょう。
◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

（昭和46年11月3日制定）

自慢の味29品が並ぶ
サケ飯ずし大試食会

新春サケ飯ずし大試食会（町観光協会グルメ創作研究会主催）が一月九日、あすばるで開かれました。

標津らしい伝統料理を発掘し観光に結びつけようと開かれているもので、今年で三回目。試食会では、各家庭ご自慢の飯ずし二十九品が並び、生サケを使用したものや塩サケを川の清流で塩出ししたもの、イクラをふんだんに使用したものなど工夫を凝らした逸品を同協会役員、出品者、見学者などが試食しました。

投票の結果、大賞には千葉洋子さん（南三東一）が選ばれました。

同協会では、観光シーズンや八月に開催される「標津町民祭り（仮称）」にあわせた観光客への飯ずしの提供なども考えていく予定です。

標高生徒が「パパママ体験」

標津高校の生徒による「パパママ体験」が十二月十七、十八の二日間の日程で、ひまわりで開かれました。

思春期の性への関心を「生」と結びつけ、命の尊さを知り、責任ある行動を身につけてもらうことが目的。

二年生五十八人が参加。八組の母子の協力を得ながら、実際に抱っこやオムツの交換、着替えなどを体験したほか、父母の役割や責任などについて学習しました。

小学生の文字がポー川橋の橋名板に

昨年十二月に完成したポー川史跡自然公園内にある「ポー川橋」の橋名板の文字字体に、町内の小学生二人の文字が使用されています。

使用されているのは、菅原恵美さん（川北小三年）と金田一智司くん（標津小五年）の文字。同橋の竣工にあたり町内の小学生に募集、応募のあった百七十五人の中から選ばれました。

現在、同公園は休園中となっており、みなさんには四月二十九日のオープンからお目見えされる予定です。

大石くんが全道優勝

スピードスケート1500M

全道中学スケート大会が１月６日から８日まで札幌市・真駒内屋外競技場で開かれ、本町の大石卓哉くん（標津中３年）が1000㍍で６位入賞、1500㍍で大会新記録となる自己ベスト２分５秒35のタイムで見事、初優勝。３年連続の全国大会の出場権を手に入れました。

２月５日、岩手県盛岡市で開かれる全国大会には、1000㍍・1500㍍の大石くんのほか、500㍍で大菅淳子さん（同）、1500㍍・3000㍍で大野弥生さん（同）が出場。全国での３人の活躍が楽しみです。

ポー川でジュニアリーダースクール

道東ブロックの「日本スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール」が一月十二日から十四日の三日間の日程で、ポー川史跡自然公園で開かれました。

根室管内の四町のほか、北見や釧路から三十六人の少年団リーダーが参加。班別に分かれて、少年団やリーダーの役割などについての基本的な講義を受けたほか、ニュースポーツ、かんじき作りとそれを使ってのアニマルトラッキング、昔の遊び、食事作りなどを体験。

参加したリーダーたちは、これらの体験を自分たちのこれからの少年団活動に生かしていこうと、楽しみながら学習を深めていました。

鏡開きで一年の健康と活躍を祈る

少林寺拳法北海道標津支部では一月九日、鳩ヶ丘体育館で鏡開きを行い、今年一年の拳士たちの健康と活躍を祈願しました。

参加したのは、拳士とその父母ら六十人。基本練習で汗を流したあと、もちつきが行われ、拳士たちが力強くつき上げたもちは、お母さん方の手で雑煮やきなこもちにして振る舞われました。

あすぱるで絵画の腕前を披露

町内の絵画サークル「イーゼル会」は、このほど、あすぱるのロビーで作品展を開きました。

「イーゼル」とは、絵画の製作に使われる三脚の意味。平成五年九月から初心者を対象に始まった川北生涯学習センター主催の絵画教室の受講者のうち、六人のメンバーで結成し、活動しています。

熊谷美津江代表は「これからも、もっと勉強して腕を磨きたい。趣味を通して交流ができれば」と話しています。

白熱した花かるた大会

第二回花かるた大会（町老人クラブ連合会主催）が一月二十一日、ひまわりで開かれました。

同連合会に加入している六十歳から九十歳のお年寄り九十人が参加。四人一組になって、座布団を囲み花札を楽しみました。

会場は和やかな雰囲気の中にも白熱した対戦が繰り広げられ、参加したお年寄りは楽しいひとときを過ごしました。

結果は次のとおり。

①川北Ａチーム
②標津Ａチーム
③古多糠チーム
④忠類チーム
⑤標津Ｂチーム

健康番いち

今月の担当者は

井上 栄養士

♪別腹でも付くとこ同じ体脂肪。♪

平成十一年も一カ月が過ぎました。新しい年を迎え、体調は万全に保たれていますか。体型の変化はいかがでしょう。冬期間になると、摂取エネルギー（食べる）と消費エネルギー（動く）のバランスが崩れる、とよく耳にします。その結果、体調や体重、体脂肪に変化が生じてくるのです。

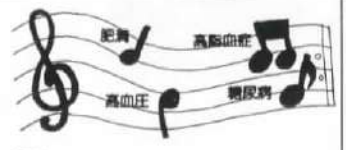
先日、標津町健康まつりが開催されましたが、みなさん、足を運ばれましたか。今年度は「ひきしめよう！ココロもカラダも生活も・・・」をテーマに、肥満ってどんな状態？などの肥満の仕組みを解りやすく説明し、健康な体型を維持していくための具体的方法を運動面と栄養面から探っていきました。

見えない所で〝存在感あり〟の体脂肪の役割って？

体脂肪は体の機能を維持するのに欠かせない役割を担っています。

①摂取エネルギーが不足したときに燃焼してエネルギーを補給する。②体温を平熱に保つための断熱作用がある。③クッションのような働きをして内臓を保護する。

あなたは大丈夫？



CHECK

肥満は高血圧、糖尿病、高脂血症とともに死の四重奏と言われています。

しかし、食べたものがエネルギーとして使われなかった分は体脂肪として皮下や内臓のまわり、肝臓に蓄えられます。体に余分な脂肪が蓄積された状態が肥満です。

体脂肪、ちょうどよく保って健康体型を維持しよう。

この体脂肪、多すぎると糖尿病や高血圧、高脂血症、肝機能低下などさまざま、生活習慣病を引き起こす原因になるということはご存じかと思います。しかし、これらの病気に一貫して言えることは、検査の数字が多少正常範囲を越えていても、症状としては現われないのです。解釈の仕様で、善くもとれるし悪くもとれます。病気になる前の予防に留意するのか、病気になってからの治療に投資するのか…。

体脂肪を正常に保つ「6つの作戦」の中から自分流を選び、おいしく・楽しく・賢い生活を送りましょう。

①朝食は必ず食べる。1日の摂取エネルギーは同じでも1日に2食しか食べない人は体脂肪が増えやすい。体が飢餓状態になる危険を察知して食べたものを脂肪に変えて蓄えようとするため。

②ビタミンやミネラル、食物繊維が豊富な**緑黄色野菜と淡色野菜を毎食計一〇〇g以上**とり、**果物は一日二〇〇g**が適量。

③適量の油（一日大さじ一～二杯程度）をドレッシングや炒め物等に**賢く使う。**

④摂取エネルギー（糖質や脂質）**をほどよく減らしても良質のタンパク質**（大豆製品、魚類、卵、肉類）は適量とる。（夕食参照）

⑤四つの器（主食、主菜、副菜二つ）に彩りよくメニューを盛り付ける。（バランス食）

⑥毎日の生活で意識的に動いて体脂肪を消費する。（脂肪の燃焼は運動開始二〇分後から）

さあ、あなたは「何」からはじめてみますか？

体脂肪をちょうどよく保つための夕食

のある日の夕食

※量：五十歳代主婦対象

・サケの酒蒸し　二一五kcal
・ブロッコリーのからししょうゆ和え　二五kcal
・プチトマトのスープ　四〇kcal
・ごはん（一五〇g）二二二kcal

夕食分の総エネルギー五〇二kcal

（調理時間三〇分）

〈サケの酒蒸し〉●材料（四人分）生サケ八〇g四切れ、塩小さじ一／三、にんじん一本、えのきたけ一袋、みつば二〇g、酒大さじ二、(a)蒸し汁とだし汁で一〇〇cc・みりんとしょうゆ各大さじ一、(b)大根おろし二〇〇g分・かぼす二個

●作り方

①サケに塩をふる。

②にんじんはせん切り。ラップに包んで、電子レンジで一分。

③えのきたけは根元を除き、長さを半分に切る。

④みつばは四cm長さに切る。

⑤皿に②③①の順に重ね、酒をふり、蒸し器で一〇分蒸す。

④を散らして一分蒸す。

⑥(a)を煮立て、⑤にかけ、(b)を添える。（ポン酢でもよい）

〈プチトマトのスープ〉●材料

わかめもどして一二〇g、プチトマト一五〇g、長ねぎ二〇cm、卵一個、コンソメ二個、塩一つまみ、こしょう少々

●作り方

①わかめは小さくざくざくと切り、**プチトマト**はへたを除く。**ねぎ**は斜めに薄く切る。

②鍋に**水七〇〇cc**と**コンソメ**を入れて煮立て、**塩、こしょう**で調味する。その中に**わかめとプチトマト**を入れて煮、溶きほぐした卵をまわし入れて卵が浮いてから火を止める。

みんなの広場

MINNA NO HIROBA

あなたの声を
このコーナーに
お寄せください

「地域振興券」について教えて…

Q 新聞やテレビなどで地域振興券について報道されていますが、内容について教えてください。

A 既にご存じのことと思いますが、国の経済対策の一環として、各市町村を窓口に地域振興券が交付されます。概要は次のとおりです。

▽**地域振興券とは？**
町内で使える商品券です。

▽**交付対象者は？**
平成十一年一月一日現在、原則として標津町に住所を有する方で、
①十五歳以下の児童のいる世帯の世帯主
②老齢福祉年金の受給者など（一部非課税要件あり）
③六十五歳以上で町民税（所得割）非課税又は、本人が控除対象配偶者や扶養親族となっている場合申告者が町民税（所得割）非課税の方で、常時介護を必要としている方（六カ月以上寝たきりの方）
④六十五歳以上で町民税が非課税又は、本人が控除対象配偶者や扶養親族となっている場合申告者が町民税非課税の方

▽**交付金額は？**
前記①の世帯主は、十五歳以下の児童一人につき二万円。②～④までの交付対象者は、二万円

▽**使用できる店は？**
町内で、ポスターなどが貼られている店

▽**交付方法は？**
十五歳以下の児童のいる世帯の世帯主には、地域振興券引換申請券を郵送します。それ以外の方は、役場で交付申請が必要になります。

▽**申請受付及び交付日は？**
三月一日から受付及び地域振興券を交付します。

▽**有効期限は？**
三月一日から八月三十一日までの間、使用できます。

●地域振興券に関するお問い合わせは、役場企画振興課（内線☎116、118）まで。

川柳

サッカーは長髪茶髪乱れ飛び　小路惣一郎
安いのは卵と預金利子となり　〃
引き受けた役で結局自腹切り　岡部清治
凍れると預金金利の面白さ　〃
交付券十五歳でよかった子の安堵　木枯紋次郎
ジャンプだ標津町百二十年

ご意見やご要望などお寄せください

このコーナーでは、町や広報紙に対するご意見や要望などをお待ちしています。

〈あて先〉
標津町北2西1-1-3
役場広報統計係
「みんなの広場」コーナーまで

新町民にスポット

陸上自衛隊標津分屯地
高田直樹（たかだなおき）さん

「活気あるまちですね」

昨年三月に埼玉県から転勤で陸上自衛隊標津分屯地・第三〇二沿岸監視隊副隊長として着任した高田さん（南一西五・四〇歳）。

「小さなまちですが、活気があり、さすがサケ水揚げ日本一のまちですね」とまちの印象を話します。

「やはり、この『日本一』ということを最大限に生かすべきですね。その点では、サーモンパークを柱にサケにこだわったまちづくりの視点は、すばらしいと思います」。テレビの番組で標津町が数多く紹介されているのもこの効果の表れではないかと感心しています。

「私の行きつけの食堂もテレビに出ましたが、画面を通してすごいまちだなあと、驚くばかりです」

食べ物では、肉よりも魚が大好きという高田さん。「前浜で獲れた新鮮な魚介類は、最高ですよ。特にホタテは、歯ごたえがあり何とも言えない味ですね。初めて本場の味を知り、感激しました」。標津に来て本当に良かったと、実感しているようです。

今年は、サケ漁の網おこしや忠類川でのサケ釣りを体験してみたいとか。「すばらしい大自然に恵まれた標津町。これからもさらに魅力的なまちになってほしい」

趣味は、読書とパソコン。兵庫県出身。

標津の海と川のサケたち

標津サーモン科学館
小宮山英重主任学芸員

7

サケの死体の行方

標津の一、二月は、川が結氷する寒さの厳しい日が続きます。寒い日に海の向こうに見える国後島を眺めると島が空中に浮き上がっているのが分かります。これは、「浮き島現象」という蜃気楼の一種です。また、寒さが特に厳しい日は、水平線の波が空中に飛び出して生き物がうごめいているように見える時もあります。このように標津は、居ながらにして自然が織りなす様々なショーが楽しめる土地です。

秋から冬まで途切れる事なく続いていたサケたちの遡上でにぎやかだった標津町内の川は、寒さが厳しくなるにしたがい川の水の量も少なくなり、同時に、川全体が静かな雰囲気に包まれます。二月になるとさすがに川で親サケの姿を見る事はほとんどなくなります。標津では、普通、一月から二月二十日頃までは魚の餌になる昆虫などの生き物があまり動かなくなりますので、水温が零度に近い川で生活している魚たちは、じっと何も食べずに無駄なエネルギーを使わない越冬状態に入っています。

この川の様子が静かな時期に忠類川に出かけて行き、国道三三五号線が渡る忠類橋の上から川を眺めると川辺りの木にシベリヤやカムチャッカ方面から渡って来たオオワシやオジロワシがぽつりぽつりととまっているのが見えます。雪におおわれた河原をよく見るとシカたちの足跡の他にキツネが定期的に巡回している足跡も見えてきます。

そして、キツネの足跡をたどると、所々、雪を掘って何かを食べた跡が見えます。これは、標津の寒さが冷凍し、保存しているサケの死体をキツネが掘り出して食べた場所なのです。時には、そのキツネの巡回コースの途中の雪原の上にワシやカラスが止まってキツネが掘り出したサケを食べている光景に出会う事もあります。

冬の初めの頃に自然産卵をし、死んだサケたちは、死骸が川の中に取り残された場合は、水生昆虫やバクテリアによって水中でゆっくりと分解され骨だけになります。ところが、死んだサケをカモメたちが水中から陸に引き上げた場合は、分解される過程が違ってきます。陸に引き上げられた死骸は、まず、翌朝までには、寒さでがっちりと冷凍されます。こうなりますと、川に遡上したブナザケの皮の硬さも手伝ってサケの形をした石状態になりますので、カモメやカラスのくちばしでは食べる事が不可能になります。やがて、雪が死体をおおってサケの冷凍保存が完了します。

そして、野生の生き物たちにとって餌が不足する一月から三月になりますと、前述のキツネたちが掘り出して鋭い歯で硬い皮を切り開くという食べるきっかけを作り、ワシ、カラス、カモメへと食料としてのサケがバトンタッチされます。こうして初冬に死んだサケの死体は、翌春までにはきれいさっぱり分解されてしまいます。

北洋で栄養をとり大きくなった北海道産のサケたちが、生まれた川に帰ってきて子孫を残した後、時にはサケの子の餌になる水生昆虫を養い、時には越冬で渡って来たワシたちを養います。ワシたちが食べるという事は、サケが運んできた北洋の栄養素が今度は空を経由して北へ戻っていく道筋が見えてきます。自然とは壮大な循環を行っているものと感心してしまいます。

写真1 オジロワシ。今年の冬の野付半島では、オオワシ、オジロワシが鈴なり状態になる世界的にも珍しい「ワシのなる木」が見られます。

写真2 陸に引き上げられたシロザケの死体。凍りついた死体は「サケの形をした石」状態になります。1997年12月忠類川で撮影。

祭・り・情・報

「標太」に遠藤さん・「津々」に富森さん

～新たな祭りの先導役決まる～

今年八月に開かれる新たな祭りの先導役となる初代の「標太」と「津々」役が決まりました。

この役は、新成人の中から選ばれることから、町内在住の新成人のうち十一人で候補者の選考委員会を設けるなどして一月七日、成人式の中で標太役には遠藤幸一さん（川北寿町）、津々役には富森留美さん（南六西三）に決まり、小田桐町長から委嘱状が交付されました。

遠藤さんと富森さんは「祭りの成功に向け、がんばっていきたい。皆さんのご協力をお願いします」と決意を述べました。

標太・津々役に決まった遠藤さん（左）と富森さんに小田桐町長から委嘱状が交付されました。

経・過・報・告

●標津町民祭り（仮称）実行委員会発足（十二月十七日、あすぱる＝二十四人出席＝）

▽町内二十五団体、三十一人のメンバーで構成。実行委員長に小田桐町長、実施運営委員長に吉田智さん。

●実施運営委員会出発式及び町民説明会開催（十二月二十三日、あすぱる＝二百五十人出席＝）

▽幅広く各団体、組織、サークルなど町内百七十五団体に案内し実施運営委員会を発足。あわせて町民説明会を開催。

●成人式で祭りの説明、「標太」「津々」役を選出（一月七日、あすぱる＝新成人七十人出席＝）

▽新成人に祭りの協力を呼びかける。祭りの先導役が決定したことで、新たな祭りが実際に始動。

十二月二十三日、実施運営委員会及び町民説明会で、ウラップ川の源流部でくんだ水を使って分水式を行う吉田実施運営委員長と小田桐町長（写真右）。祭りの説明に聞きいる出席者。

イ・ベ・ン・ト・情・報

'99しべつ冬まつり

■と　き　**2月20日**（土）午後**4**時から

■ところ　サーモンパーク前広場

■内　容　・ファミリー雪像コンテスト
・雪中船曳き競争
・子供雪だるまづくり競争
・各種模擬店
その他楽しい催しが盛りだくさん!

※詳しくは、後日配付される新聞折り込みチラシなどをご覧ください。

★お問い合わせは、しべつ冬まつり実行委員会〈事務局：町商工会☎2-2333〉まで。

みんなの掲示板

参加者大募集　今年も出場!　標津「遊舞乱」

第8回 YSAKOIソーランまつりin札幌

踊りの好きな人　祭りの好きな人　興味のある方
子供から大人までだれでも参加できます

■開催日時
6月11日(金)　前夜祭
12日(土)　本祭（標津「遊舞乱」出場）
13日(日)　本祭（標津「遊舞乱」出場）

■開催場所
大通り西8丁目特設ステージほか

■募集内容
踊り子、のぼり隊、掛け声隊、スタッフ
（現地での手伝い）ほか

標津「遊舞乱（ゆうまいらん）」会員募集中!!

札幌に行けない方でも大丈夫。みんなで楽しく舞い乱れましょう。健康維持にもなります。老若男女は問いません。特に男性の方大歓迎です。

参加申し込み・お問い合わせ

事務局：新川由加里（☎4-2012）
生涯学習センター内：国見秀雪（☎2-2900）

町長の動静

（12月21日～1月20日）

【12月21日～22日】
▽政府予算大蔵原案内示に係る要請行動ほか（東京都）

【12月23日】
▽町民まつり（仮称）実行委員会設立（町内）

【12月25日】
▽町内郵便局長との懇談会（町内）

【12月26日】
▽井上開発庁長官来管に伴う懇談会（根室市）
▽根室支庁幹部との行政懇談会（根室市）

【1月1日】
▽標津郵便局出発式（町内）
▽標津神社元旦祭（町内）

【1月4日】
▽標津地区新年交礼会（町内）

【1月6日】
▽消防出初式（町内）

【1月7日】
▽成人式（町内）

【1月8日】
▽第一回臨時町議会（町内）

【1月10日】
▽元根室市長寺嶋伊弉雄氏告別式（根室市）

【1月11日】
▽市町村職員共済組合予算協議（札幌市）

（以上主なもの）

防災

雪による事故にご注意を

寒暖の差が大きくなる２月から３月にかけて、氷のようになった屋根の雪が滑り落ちる光景を見ることがあります。

この時期には、雪下ろし中の屋根からの転落、落ちてきた雪の下敷き、除雪機に巻き込まれるなどにより、尊い命を落とす事故が多発します。

このような事故を防ぐため、次のことに注意しましょう。

■歩道に面した屋根などの雪は、早めに下ろしましょう。

■子供たちが軒下で遊ばないように注意しましょう。

■雪下ろしの際には、必ずロープなどの命綱をつけるなどしましょう。

■除雪機による作業中は、周囲の安全をよく確認しましょう。

－中標津警察署－

コンセントのまわりも定期的にお掃除を

テレビや冷蔵庫、洗濯機などのプラグが何年も差し込まれたままになっていませんか。コンセントにたまったホコリが原因で火災になることもあります。

このことから、コンセント、プラグなどの定期的な点検をお願いします。

－標津消防署－

サーモン科学館

２月１日から開館 ～サーモン科学館～

12月１日より休館していたサーモン科学館は、２月１日から開館しています。

皆さんのご来館をお待ちしています。

■**開館時間**　９時30分～17時

（入館は16時30分まで）

★お問い合わせは、同館（☎２－１１４１）まで。

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

保険料の納め忘れはありませんか？

今年度もあと２ケ月を残すのみとなりました。平成10年度分の国民年金保険料の納め忘れがないか、お手元の納付案内書を今一度ご確認ください。

国民年金保険料は、将来の老齢基礎年金、万一のための障害基礎年金、遺族基礎年金の受給などにつながる大切な積み立てです。

紛失などで納付案内書が見当らなく納付できない場合は、国民年金係まで申し出ください。

☆納付期限☆

▷２月分…平成11年２月25日（木）まで

▷３月分…平成11年３月25日（木）まで

★相談・お問い合わせは、住民課国民年金係（☎内線１２１）までお気軽にどうぞ……

戸籍の窓口から

（12月11日～１月10日届出分）

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	町内会名
小林　秀徳さん	佐久間美佐子さん	緑　町

お誕生おめでとう

おなまえ	町内会名	保護者の氏名
工藤　海翔（かいと）くん	薫　別	工藤　雅浩 恵利
齊藤妃菜美（ひなみ）ちゃん	川上町	齋藤　暁雄 留美子

おくやみ申し上げます

氏名	町内会名	年齢
田邊キヨさん	旭ヶ丘町	８３歳
神貫廣造さん	桜木町	７１歳

寄付・寄贈 ありがとうございました

●**町に**――

社会福祉基金として

・川瀬久宣さん

●**町社会福祉協議会に**――

香典返しをやめて

・椛木キクノさん（中標津町）

活動資金として

・標津秀吟会

・標津寿会

●**はまなす苑に**――

・金田紀子さん

・すみれ食堂

・福住総本店

●**標津病院に**――

・金田トミさん

・佐藤俊昭さん

・田中喜與春さん

スポーツ

☆２月のスポーツ☆

7日(日)
◇第６回会長杯ソフトバレーボール大会
〔９時30分～総合体育館〕

11日(木)
◇第22回標津スプリント選手権大会
〔９時～町営リンク〕

14日(日)
◇第３回川北スケート協会長杯スプリント大会
〔９時～川北リンク〕

20日(土)
◇第21回スピードスケート記録会
〔13時30分～町営リンク〕

21日(日)
◇第21回町民バレーボール大会
〔９時30分～総合体育館〕
◇第21回町民スキー大会
〔９時30分～金山スキー場〕

28日(日)
◇第30回道民スポーツ根室冬季（ソフトバレーボール）大会
〔９時30分～中標津町体育館〕

２月の健康相談・健診日程表

乳幼児

■離乳食教室
９日(火)
〔13時30分～／ひまわり〕

■乳幼児相談
16日(火)〈標津〉
〔９時～10時・13時30分～14時30分／ひまわり〕
※午前の部　13カ月児、午後の部４・７・10カ月児対象
18日(木)〈川北〉
〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

■２歳児相談
16日(火)〈標津〉
〔９時～10時／ひまわり〕
18日(木)〈川北〉
〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

■４～５ケ月児健診
22日(月)
〔13時～14時／ひまわり〕

■１歳６カ月児健診
23日(火)
〔９時～10時30分／ひまわり〕

■３歳児健診
23日(火)
〔13時～14時30分／ひまわり〕

■歯ピカ教室
１日(月)
〔９時30分～10時30分・13時30分～14時30分／ひまわり〕

成　人

■一般健康相談
１日(月)
〔13時30分～15時／茶志骨パイロット会館〕
18日(木)
〔10時～11時30分／川北生涯学習センター〕
26日(金)
〔10時～16時／ひまわり〕

■糖尿病健康相談（予約制）
17日(水)
〔10時～16時／ひまわり〕

妊　婦

■ママスクール
５日(金)・10日(水)
〔10時～12時／ひまわり〕

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」（☎２－１５１５）まで。

ごみの収集日

曜　日	一般廃棄物収集区域（祭日は休みです）〈有料〉	不燃物収集日〈無　料〉
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	２月４日㈭・２月18日㈭ ２月25日㈭・３月４日㈭
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・ 桜木町・住吉町・東浜町	２月５日㈮・２月19日㈮ ２月26日㈮・３月５日㈮
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	２月３日㈬・２月17日㈬ ２月24日㈬・３月３日㈬

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

募集

保育園・幼稚園の入園児を募集

町と町教育委員会では、保育園と幼稚園の入園児を募集しています。

■募集する保育園・幼稚園

▷保育園…ふたば（標津地区）
つくし（川北地区）
へき地（上記以外の各地区）

▷幼稚園…標津、川北

■対　象

▷保育園…平成６年４月２日～平成10年４月１日（へき地は、平成５年４月２日～平成９年４月１日）までに生まれた児童

▷幼稚園…平成５年４月２日～平成６年４月１日までに生まれた児童

■申込期間

▷保育園…２月１日(月)～２月12日(金)（へき地は、２月１日(月)～２月５日(金)）

▷幼稚園…２月１日(月)～２月12日(金)

★入園申込み・お問い合わせは、各保育園、幼稚園まで。

入札

競争入札参加資格申請を受付けます

町では、平成11～12年度に町が発注する工事、設計、製造、物品の納入などの競争入札に伴う参加希望者の資格審査の申請を受付けています。

■受付日時

日程：２月１日(月)～２月26日(金)
時間：９時～17時

■受付場所　建設課管理係

■必要書類

・様式（市町村統一様式）
・納税証明書（国税、町民税、法人道民税、法人事業税、消費税）
・印鑑証明書（原本）
・決算書（１期でも可）

■資格有効期間

２年間（共同企業体は単年度扱い）

※土・日・祝日は受付けません。

※受付けは持参提出のみとし、郵送では受付けしません。

★申請・お問い合わせは、建設課管理係（☎内線２２３）まで。

環境

「環境保全推進委員」を知っていますか

環境保全推進委員は、道の環境政策について広く道民の皆さんのご提言をいただき、今後の環境行政の推進に役立てるために、北海道知事から委嘱されています。

主な活動としては、各支庁ごとに開催される地区会議に出席し、地域の環境に関する課題や道の環境政策などについて提言していただくとともに、地域で行われる環境保全活動に対し助言などを行います。

現在、本町では、次の方が委員として活躍されています。皆さんのご理解をお願いします。

■本町の環境保全推進委員

川畑二郎さん（北１西１）☎2-2087

―根室支庁環境生活課―

保健

「更年期に関する講演会」を開催します

■日　時　２月27日(土)
13時30分～16時

■場　所　中標津高校

■内　容

・講演「更年期の心と体～更年期ってなぁに～（仮称）」
・先生（講師）との個別相談

■講　師

北海道勤労者医療協会札幌病院
副院長兼産婦人科長　中佐藤利一先生

■対　象　一般女性の方

■参加料　無料

※先生との個別相談については、事前の予約が必要となります。

★講演、個別相談の申込み・お問い合わせは、中標津保健所（☎０１５３７－２－２１６８）まで。

所得税の確定申告が始まります

申告期間：２月16日(火)～３月15日(月)

平成10年分の所得税の確定申告は２月16日から始まります。

各地区ごとの日程などについては今月号の広報しべつに折り込みしていますので、ご確認ください。

なお、平成10年分の申告関係書類及び平成11年償却資産申告書、牛の頭数調べ（農家の方のみ）の書類の提出は２月１日までとなっていますので、まだ提出されていない方は、至急提出をお願いします。

★お問い合わせは、税務課税務係（☎内線111・117）まで。

まちの声 (152)

「白い箱」

斉藤裕一（さいとうゆういち）さん
（古多糠）
古多糠小中学校・教諭

学生生活に別れを告げ、本町に引っ越して早一年。

教師として社会人としてもまだまだ未熟ですが、それでも温かく見守って下さる地域の方々、職場の皆さんのおかげで今日までやってこられたと思います。それと子ども達。くじけそうになっても、古多糠の子の人なつっこい笑顔に助けられてきた気がします。

さて、こんな不安定な時代だと未来への希望も失いがちですが、子ども達を見る限り、まだ希望は持てそうです。

先日、学校に新型のパソコンが導入されました。子ども達から「いつから使えるの？」「インターネットは？」と興味津々の様子。

以前よりもパソコンは身近な存在となり、インターネットを介して情報交換も世界規模で行えます。反面、情報犯罪も後を絶たない現実。日本の二十歳代以上はほとんど情報教育を受けていないのだから、混乱も当然起こるのでしょう。

その中で今、子ども達はパソコンという道具を用いて情報の取り扱い方を学ぼうとしています。一見危険そうに見えますが、操作を通して情報を扱う者としてのモラルを身につければ、情報犯罪の防止につながります。

むしろ各自が有益な情報を取り入れ、いずれは標津町のよさを今以上に世界へ発信する子どもが出てくるかも知れません。

人間にとってコミュニケーションを限りなく広げてくれるパソコン。見た目「ただの白い箱」ですが、未来がかかっているんです。

天使にも悪魔にもなるこの白い箱と私たちが格闘する日々はしばらく続くでしょう。もちろん白い箱でも、人間同士の面と向かってのコミュニケーションには勝てません。そのことをふまえた上で、子ども達はどんな未来を描いてくれるのか。楽しみにしながら、私も微力ながら努力していきたいと思います。

◇　◆　◇

次の「まちの声」は木下敏さん（南五西一）です。

人のうごき

・人　口	6,562人	（－7）
・男	3,193人	（－7）
・女	3,369人	（±0）
・世帯数	2,340世帯	（－1）

◇平成11年1月1日現在
（　）は前月比

町内の交通事故

・人身事故	0件	(24)
・負傷者	0人	(37)
・死亡者	0人	(2)
・物損事故	9件	(234)

◇1月1日～1月15日まで
（　）は平成10年の累計

編集のまど

▽新しい祭りの先導役となる「標太」と「津々」が決定。いよいよ祭りが実際に動き始めました。今後、音楽や踊りなども決められていきます。▽祭りは、なんといっても町民一人ひとりが主役であることが基本。そのためにも、町民総参加の楽しい祭りにしたいものです。そして、一年一年積み重ねて「伝統のある祭り」にと、後世に残していきたいですね。（H）

▽めったに風邪なんかひいたことがなかった自分でしたが、今年は正月早々からひいてしまい、少々ダウン気味。役場の中を見渡してもやはり風邪の人が多いようです。▽こんなときは風邪薬を飲んで温かくして寝るのが一番ですが、今月開かれるイベント「しべつ冬まつり」に参加して寒さに負けない体を作ってみてはいかがでしょうか。（M）

広報 しべつ
・発　行　日／平成11年2月1日
・編集・発行／標津町役場 総務住民部企画振興課広報統計係
〒086-1632 北海道標津郡標津町北2条西1丁目1番3号
☎01538-2-2131・FAX2-3011
・印　　刷／標津印刷（株）